

JR連合結成25年 政策課題
と組織課題のさらなる前進
を図り、これからも安全で
信頼されるJRを築こう！

http://www.jr-rengo.jp



JR連合

JAPAN RAILWAY TRADE UNIONS CONFEDERATION

日本鉄道労働組合連合会

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10

東興ビル9階

TEL (NTT) 03-3270-4590 (JR) 057-7848

FAX (NTT) 03-3270-4429 (JR) 057-7849

1部20円 (但し組合費に含む)

●発行者 松岡裕次 ●編集者 中村鉄平

facebook

JR連合

twitter

JR連合

JR北労組第15回定期大会 自信と確信を持って 組織拡大を図る

JR北労組は、7月30日、札幌市内において、「JR 30年 安全の確立に全力をあげ、政策・組織課題を解決し、まともな労働者の総結集で民主化闘争の完遂をめざそう」をスローガンに掲げ第15回定期大会を開催し、代議員、傍聴者、来賓など総勢100人が参加した。

冒頭、執行部を代表して挨拶した田原中央執行委員長は、北海道の鉄道ネットワークの維持について触れ、「鉄道を残したい思いは道民の皆さんと同じだが、一企業で路線を維持していく

ことは非常に厳しい。利用者や地域の声を大事にしながらか北海道における持続可能な公共交通のあり方を議論していく必要がある。JR北労組はJR連合が提唱する「チーム公共交通」「チーム地域共創」の実現に向け、政治・行政に働きかけ、積極的に取り組んでいく」「民主化に向けてJR北労組自身がやるしかない、今こそアクションを起こすべき」と力強く訴えた。

大会質疑では、代議員から安全課題、組織拡大と民主化闘争、政策課題、労働条件など積極的な発言があ

り、分会役員の日頃の世話役活動の成果として函館地区での新たな組織拡大についての報告もあった。

北鉄労の「平和共存否定」の運動は風通しの良い明るい職場づくりを阻害するものであり、会社の将来や社員のことを真剣に考え行動している労働組合はJR北労組である。良識ある北鉄労組合員に、JR労働運動の民主化の意義を訴え、自信と確信を持って組織拡大を図り、民主化闘争完遂に向けて取り組むことをはじめとした運動方針を満場一致で確認した。

なお、役員改選を行い、長年JR北労組運動を牽引してきた田原氏が退任し、新たに昆弘美氏が中央執行委員長に、書記長には園木寛嗣氏が就任した。

（新三役）
中央執行委員長 昆 弘美 新
中央執行副委員長 伊藤 洋 再
書記長 園木寛嗣 新

久大本線の最も大きな被害となった花月川橋りょうについては、河川に4本ある橋脚がすべて倒壊しており、無残にも補強された土台だけが残されていた。

日田彦山線については、広い範囲で、道床や踏切設備が流出したり、駅舎が倒壊するなど、濁流とともに土砂・流木に襲われた爪痕がいたるところに刻まれており、数年がかりの復旧工事が予想されるほどの甚大な被害であることが確認された。



新メンバーでスタートした第1回安全対策委員会

第1回安全対策委員会を開催した。

JR連合は、7月25日、第1回安全対策委員会を開いた。新に安全対策委員長となった中原博徳副会長（JR九州労組中央執行委員長）の挨拶で始まり、経過報告・各議題について議論し合った。

経過報告では、「安全意識」の全体的な状況や各単組の安全確保に向けた取り組みなどが報告された。

その後、メインの議題として、10回目となる安全シンポジウムが今年10月に開催されることから、その内容について話し合った。「ビューマンエラー」を題材として検討していることから、チームとしての取り組み、グループの活用について、グループ労組も含め配布を呼びかけ、働く者の全員参加で安全を築いていくことを確認した。

JR九州「久大本線・日田彦山線」の被災現場を視察 九州北部豪雨による被災状況を確認



久大本線・花月川橋りょうは、橋脚が倒され線路が寸断された

2017年7月5日、福岡県朝倉市・大分県日田市をはじめとする九州北部を襲った集中豪雨により、JR九州「久大本線」及び「日田彦山線」は極めて甚大な被害を受けた。

「久大本線」は、九州北部を横断し久留米・大分間を結ぶ地方交通線であり、博多駅と九州地方随一の温泉観光地である由布院を結ぶD&S列車・特急「ゆふいんの森」が運行している区間であるとともに、2016年4月に発生した「平成28年熊本地震」で甚大な被害を受けた豊肥本線に代

鉄道軌道整備法の適用条件緩和と公的補助の拡充を

わって、JR九州の代名詞とも言えるクルーズトレイン「ななつ星in九州」の運行ルートにもなっている重要な路線である。また、「日田彦山線」は、城野・夜明間を結ぶ地方交通線であり、通勤・通学の足としてだけでなく、筑豊・日田といった各沿線都市間を連絡する路線としても、地域に欠かせない路線である。

今回の集中豪雨によって、広範囲に河川の氾濫や山林からの大量の土砂・流木が流入し、これらの沿線では久大本線「光岡駅」日田駅間の花月川橋りょうの流失をはじめ、日田彦山線「大行司駅」駅舎倒壊、「宝珠山駅」大鶴駅間の道床流出・軌道変状など、多くの被害を受けた。これにより、両路線とも運転見

合わせとなり、バス代行（久大本線のみ）が実施されるなど、7月21日現在でも通常運行ができない状況となっている。また、特急「ゆふいんの森」は通常ルートではなく、小倉・大分経由で運行している。

こうした中、7月14日、JR連合は、JR九州労組中央本部とともに現地視察を行った。現地では行方不明者の捜索が続けられている一方、土砂を除去するなどの復旧作業も行われていた。また、道々に災害対応のための自衛隊車などが連なり、非常に混雑している上に、一部の道路は通行止めとなっており、詳細に現地を視察するには困難な状況であった。



日田彦山線・大行司駅舎は山からの土砂により倒壊した

これらの復旧作業と連携しながら進めることになるため、困難を極める。

JR連合はJR責任差別として、「鉄道軌道整備法」に基づく鉄道施設の災害復旧に対する補助について、鉄道事業における営業収支が赤字である経営基盤の脆弱な企業を主たる対象とした支援スキームであることから、適用条件緩和と公的補助の拡充等、支援の強化

を政治・行政等に求める取り組みを継続的・積極的に行ってきた。今回の被災路線に鑑みても、この取り組みを続けていくことの必要性を改めて痛感した。

JR九州会社は昨年10月に株式上場・完全民営化を果たしたとはいえ、度重なる自然災害によって、毎年のように路線を寸断される中では、その果たすべき使命を全うすることは容易な

ことではない。JR連合は、こうした状況を踏まえ、将来を見据えて、JR九州労組や各加盟単組はもとより、連合や交運労協とも連携をさらに深め、地域公共交通の在り方やその維持・発展に向けた公的支援スキームのあるべき姿について、既存の枠組みにとらわれず政治・行政や世の中へ訴える活動を継続的に行っていく。

第1回安全対策委員会 「ビューマンエラー」を題材に 安全シンポジウム開催を確認

第10回 安全シンポジウム

日時 2017年10月23日（月）
13：00～17：00

場所 ホテルグランヴィア広島（広島市）

内容 「基調講演」
JR西日本安全研究所所長
「取り組み報告」
加盟単組
「パネルディスカッション」

連合キャラクター「ユニオニオン」 ゆるキャラグランプリに挑戦

【詳細2面】

ゆるキャラグランプリ 2017

応援してユニオニオン

初立候補！

10月1日

スマホ・携帯・パソコンから
毎日投票をお願いします！

投票期間 8/1(火) 10:00 ~ 11/10(金) 18:00

投票はここから

ゆるキャラ ユニオニオン

投票はここから



2013年10月には「週刊文春(10月10日号)」で「新聞・テレビが報じない事故頻発の深層」『JR北海道社員の8割以上が革マル系労組所属』と題する記事が掲載された。

「悪質性を非常に感じる。組織全体として安全管理への姿勢や職務規律のあり方に問題があるのではないか」による浸透が指摘されるJR総連・北鉄労の安全問題に対する姿勢について、「アルコール検知器検査拒否」問題および「平和共存否定」問題があり、国会質疑やマスコミ報道などでも多く取り上げられた。

このことが2017年2月26日の読売新聞(北海道版)の菅官房長官インタビュー記事「北海道では過去に色んな事故が起きた。あいつら組合を持っているのはJR北海道だけでしょ」と組合問題が安全運行を支える経営に影響を及ぼしていることを示唆する内容に繋がったものと思われる。

安全に関わることで、労組の合意なしに義務化できなかったアルコール検査問題があります。(中略)2008年、会社はアルコール検知器を導入し、全乗務員に乗務前に各自で検査するよう呼びかけた。ところが組合は「アル検は強制

「彼ら(北鉄労)は組合員に、我々他労組の人間とは「職場で会っても挨拶するな、談笑するな」という。これはまさに北鉄労の「平和共存否定」運動である。JR北海道における会社と現場のコミュニケーションが取れていないことや技術継承ができていない背景としてこの「平和共存否定」運動による社内風土の問題が数多く指摘された。

「平和共存否定」運動である。JR北海道における会社と現場のコミュニケーションが取れていないことや技術継承ができていない背景としてこの「平和共存否定」運動による社内風土の問題が数多く指摘された。



週刊文春2013年10月10日号

特集

民主化闘争 20

北鉄労の「アルコール検知器検査拒否」・「平和共存否定」問題

連合平和行動in沖縄「平和オキナワ集会」

人間が人間でなくなる惨劇 全戦没者追悼式にも参列

6月23日、沖縄県浦添市にて開催された平和行動in沖縄「平和オキナワ集会」には全国から地方連合会と構成組織の約1100人が出席し、JR連合からはJR四国労組本部青年女性会議の笹岡慎平議長と同労組高知支部青年女性会議の石田直也事務局長、中山耕介組

の集团的戦闘が集結した日として沖縄県が「慰霊の日」として定め、毎年県主催の全戦没者追悼式が平和祈念公園で開催されている。集会の第一部では、伊江島観光バス代表の山城克己氏から、沖縄が抱える米軍基地問題をはじめとする課題を伊江島の歴史と現状から紹介していただいた。また、第二部の平和式典で挨拶に立った神津里季生連合会長は「沖縄は、日本のわ

ずか0.6%の面積に在日アメリカ軍基地の70%が存在し、航空機などの墜落の危険性や騒音問題をはじめ基地があるがゆえの事故や事件を抱えている。連合はこの間アメリカ軍基地縮小や日米地位協定の抜本的見直しを訴えてきた。72年前この沖縄で何が起ったのか一人ひとりが五感を研ぎ澄まして感じてもらいたい」と挨拶した。

戦没者追悼式での黙祷 平和祈念資料館、ひめゆりの塔・資料館、旧海軍司令部壕見学、アメリカ軍嘉手納基地見学などで平和学習を行い72年前の沖縄で起こった惨劇と現在の状況を学んだ。沖縄での地上戦では20数万人



J R四国労組の仲間と連合平和オキナワ集会に参加

グループ ジェイアール四国ホテル開発労働組合 (JR四国連合)

ジェイアール四国ホテル開発労働組合は、組合員の雇用を守り、賃金をはじめとする労働条件を改善するため、2006年9月5日に結成しました。現在、執行部15人、組合員数125人で力を合わせ、日々精力的に取り組んでいます。

また、2015年4月には「JRホテルクレメント高松」の運営会社であった「(株)ジェイアール四国ホテル」を存続会社として、高松・徳島・宇和島のホテル3社を吸収合併し、その後、2016年7月には「(株)JR四国ホテルズ」へと改称されました。



ジェイアール四国ホテル開発労働組合定期大会

ゆるキャラグランプリ 2017 ユニオンへの投票方法

8/1(水)~11/10(金)まで 毎日投票してね!

1つのおにぎり1日1回投票できるよ!

ゆるキャラグランプリのホームページを開く

投票はここから

1 投票はここから

2 投票はここから

3 ID登録ページへ

4 送信メールに記されたURLを聞いてパスワードを設定

準備完了! 投票は右欄①へ

1 投票はここから

2 投票はここから

3 ID登録ページへ

4 送信メールに記されたURLを聞いてパスワードを設定

準備完了! 投票は右欄①へ

連合公式キャラクター「ユニオン」ゆるキャラグランプリ 2017に参戦

連合は、公式キャラクター「ユニオン」の知名度をあげ、連合及び労働組合をPRするため、8月1日からインターネット投票が始まる「ゆるキャラグランプリ2017」に、初めて立候補することを決定した。

「ユニオン」の知名度をあげ、連合及び労働組合をPRするため、8月1日からインターネット投票が始まる「ゆるキャラグランプリ2017」に、初めて立候補することを決定した。

家族の幸せを災害から守る 火災共済 オプション保障 火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

オプション保障(類焼損害費用保障、個人賠償責任保障、借家人賠償責任保障+修理費用)は、共済火災海上保険㈱を引受保険会社とする保険契約であり、共済ではありません。詳しい内容は必ず「プリントおよび重要事項説明書」をご確認ください。

みんなで暮らしをガード 火災共済 (JR職域共済) 全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

組合役員の皆さんのご協力をお願いします

交運共済 30周年 「増件・増口キャンペーン」実施中!

「加盟組合各機関役員みなさま」の全員契約に向けて、積極的に取り組みます!

●未契約の役員員の全員契約運動に取り組みます! ●組合員一人一人の契約について、増件・増口運動に取り組みます!

皆さんと歩んだ30周年 これからも交運共済と共に